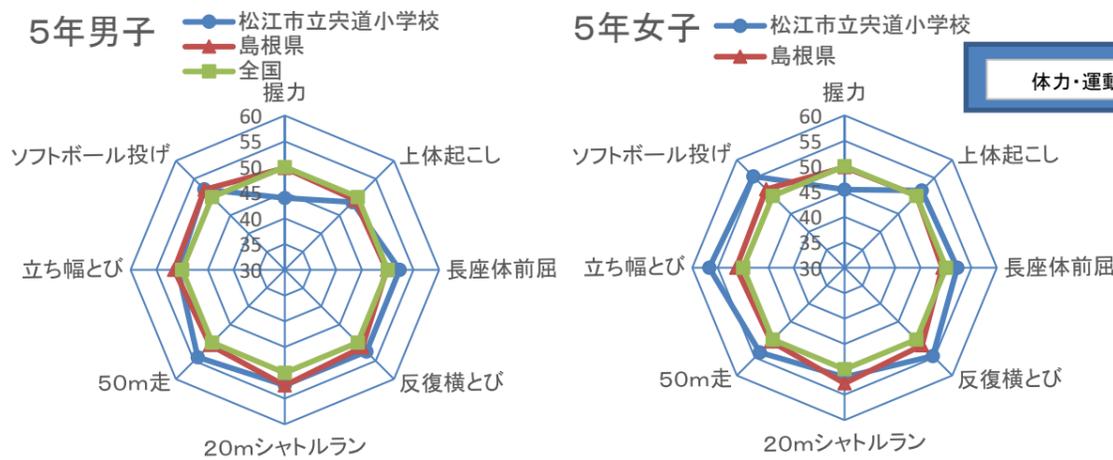


(1) 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)

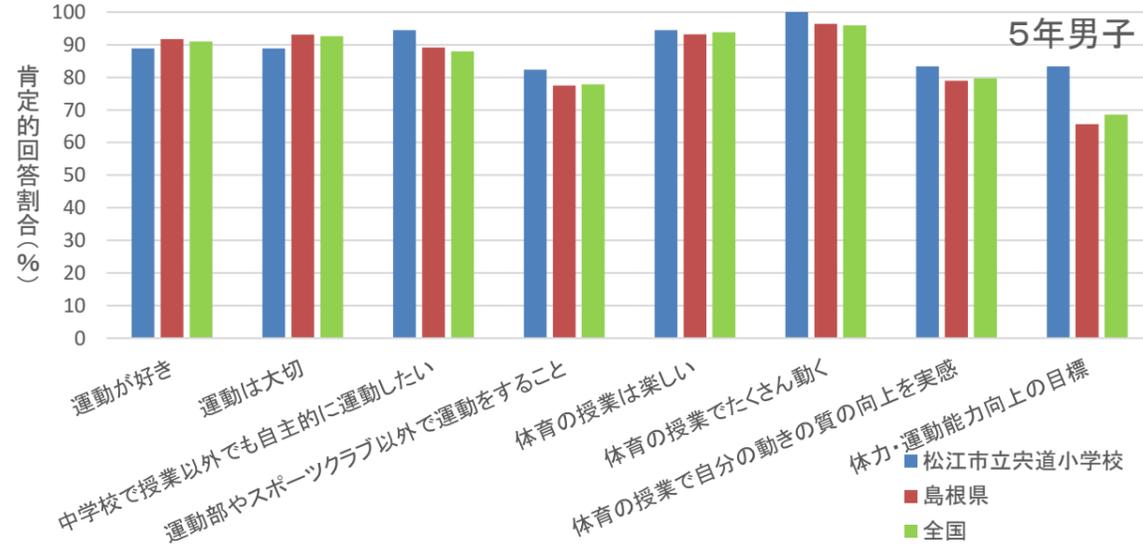


(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面

強み
○男子では特に「50m走」が全国平均を上回っている。「走力」が強み。 ○女子では「握力」を除き全国平均を上回っている。特に「敏捷性」「瞬発力」「巧緻性」が強み。
課題
●男子では「握力」「上体起こし」が全国平均を下回り、特に「筋力」が課題。 ●女子では「握力」が全国平均を下回り、「筋力」が課題。
次年度の対策
○課題として挙げた「握力」「上体起こし」など、全身の筋肉量に関わる運動や運動遊び等について検討、実施していく。 ○持久力に関わる取組(マラソン大会等)について、継続していく。

全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査<意識調査>の結果
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



② 意識面

強み
○男子では「運動が好き」「運動は大切」を除く全てにおいて割合が全国平均よりも高い。 ○女子では「体力・運動能力向上の目標」を除く全てにおいて割合が全国平均よりも高い(または平均並み)
課題
●男子では「運動が好き」「運動は大切」の割合が全国平均よりも低い。 ●女子では「体力・運動能力向上の目標」の割合が全国平均よりも低い。
次年度の対策
○目標をもって運動に取り組めるよう工夫する。 ○運動の楽しさを味わったり、家庭で運動をする意欲を高めたりする取組を検討、実施する。

(3) 令和4年度の方針【学校全体での取組】

- ① 体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
新体力テストの結果を基に、児童の現状を分析し、体力向上の取り組みについて検討する機会をもつ。
参加した研修の伝達を行う。
- ② 体育科授業の工夫・改善について
学習のめあての提示の仕方、振り返りの充実、ICT機器の活用等から授業改善のテーマを決め、授業改善及び授業の質の向上を図る。
- ③ 体育授業以外の活動の工夫について
マラソン大会やなわとび集会を全校で実施する。
体育・健康委員会の企画によるスポーツ大会を行う。
竹馬、一輪車、ボール等を日常的に使用できるよう準備をするなど、運動に親しめる環境づくりを行う。
- ④ 家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
体力・運動能力調査の結果概要を保護者や地域と共有し、学校・家庭・地域が連携・協働しながら児童の体力向上の取り組みができるよう情報発信をする。
中学校区内の小・中学校で情報交換、共有を行い、体力向上に向けての取組を共有・実践につなげる。

